

2019年度 本宮市立本宮小学校経営ビジョン

◇本宮市学校教育指導の重点◇  
 目指す子どもの姿  
 自分のよさや可能性を発見し、夢に向かう力が強い子ども

◆新指導要領実施に向けて  
 ○教科横断的な視点から教育活動を改善  
 ○教育内容の質の向上  
 ○人的・物的資源等の効果的な活用

教育目標：考える子・思いやりのある子・やりぬく子

**考える子**  
 <学>自分の考えをもち、互いに高め合う子どもの育成



**思いやりのある子**  
 <心>相手の気持ちを考え、いたわり協力し合う子どもの育成



**やりぬく子**  
 <体>心身ともに健康で、たくましい子どもの育成

確かな学力の定着・向上【授業の創造】  
 1 「思考力・判断力・表現力」の育成  
 2 互いに高め合う集団の育成  
 3 学習習慣の育成

豊かな心の育成【人間性・社会性】  
 1 相手を思いやる心の育成  
 2 道徳性や社会規範を重んじる心の育成  
 3 命の尊さを大切にする心の育成

健やかな体の育成【健康・安全】  
 1 健康についての望ましい態度・行動習慣形成  
 2 安全についての望ましい態度・行動習慣形成  
 3 積極的な体力向上

<そのために、こんな手立てをとります>

1 思考力・判断力・表現力を育てます。  
 ①根拠をあげて自分の考えを書く活動の重視  
 ②的確な評価と、個に応じた指導の充実  
 (コース別学習、授業や単元末、活用力育成シート等の評価)  
 ③ICTを活用した授業の推進  
 2 課題の追究活動の充実を図り、共に学び高め合う集団を育てます。  
 ①課題の追究活動の充実(読む・聞く・話す⇒考える・調べる⇒話す・書く⇒比較・検討(交流)⇒発信)と共に高め合う学級・学習集団の育成  
 ②教科横断的な授業の視点を持ち、思考の共有と吟味を促す「学び合い」や振り返り活動の充実  
 3 家庭学習と読書の習慣化を図ります。  
 ①授業に生きる家庭学習(復習・予習)の提示  
 ②読書活動の習慣化

【保護者こそ良きパートナー】

1 交流活動や仲間作り活動を推進します。  
 ①合同学習や異学年交流活動の実施  
 (清掃や特別活動、ふれあいタイム等での縦割り活動の積極的推進)  
 ②「承認・奨励・称賛」を重視した子ども同士・教師と子どもの信頼関係づくり  
 ③「人・もの・こと」とかかわる体験活動の実施  
 2 挨拶やマナー、礼儀、規範意識等を育てる指導を充実させます。  
 ①あいさつ運動の実施  
 ②教科道徳、特別活動等での実践  
 ③キャリア教育の充実  
 3 生命の尊さ、一人一人の尊厳について指導します。  
 ①保護者との密なる連携と協力  
 ②いじめゼロに向けての指導体制の充実  
 ③特別な支援を要する児童への指導の充実

【和と協働】

1 家庭と連携し、健康的な生活を実践しようとする児童を育てます。  
 ①正しい生活習慣の形成(早寝・早起き・朝ご飯・運動の励行、テレビやゲーム、インターネット等の視聴時間の協力)  
 ②「食」と「歯」に関する指導の充実  
 2 地域や関係機関と連携し、安全に行動できる児童を育てます。  
 ①登下校時や下校後等の安全指導の強化  
 ②安全指導や防災指導の充実を図り、自分の命は自分で守る態度の育成  
 3 体力の向上を目指して日常的に運動に親しむ児童を育てます。  
 ①筋力・持久力(業間活動等)の向上と教科体育の充実  
 ②運動カード(マラソンや縄跳び)の活用  
 ③運動環境の整備(校庭・遊具・体育館)

【やっぱり本宮小でよかった】

家庭・保護者「学校への熱い思い」

- 学校からの発信と家庭からの要望の把握に努めます。(各種アンケートの実施)
- 保護者の協力を積極的に受け入れます。  
 ・各種体験活動やボランティア等  
 ・PTA活動の充実と協力



【ネットワーク】

教職員「最大の教育環境は教師」

- 児童一人一人の伸びや頑張りを褒め認めることで、児童の自己肯定感を育みます。
- 不祥事絶無に全力で立ち向かいます。
- 学年・学級経営の工夫充実に努めます。
- 教育相談の充実に努めます。



【チームワーク】

地域・学区「地域があり学校がある」

- 地域の教育力を積極的に取り入れます。  
 ・地域人材の活用・地域行事への協力
- 地域と協力して子どもの安全を守ります。  
 ・防災教室の実施や見守り隊等との連携
- 同一中学校区の教育連携を密にします。  
 ・幼保小中連携の授業研究と情報交換

【フットワーク】

